

総務・教育委員会

議員政治倫理条例策定が
佳境を迎える

平成22年度当初から委員会で議論を積み重ねてきた「政治倫理条例」の策定作業は、8月に入り議員全員を対象に意見を集め、委員会としての骨子を作成しました。

各種団体への説明会を開催したうえで、市民との意見交換会を実施。さらには、広く市民の意向把握のため、パブリックコメントを実施しています。

条例案には、議員の収入と納税完納報告の義務化、第三者機関による政治倫理審査会の新設、議員に疑惑がある場合（起訴・逮捕など）の説明会開催請求権を市民に付与するなど条例に盛りられています。

今後は、他の条例との整合性や周知方法などについて最終的な詰め作業を進め、年度内には条例案を上程する予定です。



市民との意見交換会

生活・福祉委員会

市葬斎場条例の一部改正
について審議

第2回定例会に付託を受けた案件は議案第60号「登別市葬斎場条例」の一部改正についてです。改正内容は平成23年度より葬斎場の管理運営を、指定管理者制度を活用して、民間委託できるという内容です。当委員会では、事前に所管事務調査として現地視察を行い、施設の状態を把握した上で審議を行いました。

- 主な質疑としては
- 指定管理者制度導入の意義
 - 指定管理者選定基準
 - 指定管理者制度移行に伴う人件費の見込み
 - 葬斎場周囲の芝生の維持管理とその経費
 - 現葬斎場の技能およびサービスの維持

ついて、それぞれ質疑があり、全会一致で原案のとおり可決されました。



葬斎場の現地視察

観光・経済委員会

マリンパークの
現地視察を実施

現在重点項目である北海道マリパークについて調査中です。(株)北海道マリパークに対する施設の無償貸借期限が、平成23年2月で満了となる10年を迎えることから、契約継続について、課題を抽出し調査を進めています。

7月16日には、施設の運営や維持管理の状況について現地視察、およびスタッフとの意見交換を実施しました。施設の管理については、高い技術、人材の配置などにより適切に取り組みされていると感じました。

また、運営に対する思いの強さも伝わってきました。今後は、契約当初に交わした覚書の履行や、過去10年間の効果や実績、今後の見通しなどについて、市に説明を求めていきます。



マリンパークの現地視察

広域連合議会活動報告

「西いぶり広域連合」は、登別市を除く室蘭市以西市町村（現在は2市3町）で、ごみ処理施設を建設。それに合わせて広域連合議会が組織されたものです。

登別市は平成19年度に共同電算に参入することで、広域連合に加盟し、登別市議会からは2名の議員が広域連合議会に派遣され、今日に至っています。

共同電算により、事務の集約化と事務事業の効率化が図られ、人員の削減を含むコスト削減を実現。現在は、住民記録系や税務系など68業務のシステムが稼働しています。

これまでは、予算・決算の審査は本会議のみだったものを、平成21年度決算審査から「総務常任委員会」へ付託することとなり、資料の事前審査を含め実施したところでありました。

今後、市や登別市議会との連携を深め、契約事務や予算規模などを事前に検証したうえで、連合議会に臨む姿勢が重要と認識しています。

HPリニューアルのご案内

登別市議会では、ホームページのデザインと機能の一部を更新します。

これまで、議会フォーラムや各種意見交換会などで、ホームページについて多様な意見を市民からいただきました。

今後とも、さらに開かれた議会を目指して、議会広報全般の改善に取り組みます。